

# かわぐち消化器内科

## 第15回 バレット食道って何？



院長 川口 義明

胃カメラでバレット食道と言われた方はいないでしょうか。ネットで調べると、バレット腺癌という恐ろしい言葉がでてきて心配された方も多いと思います。バレット食道とは、胃酸の逆流によって食道の出口の粘膜が傷ついた後(=逆流性食道炎)、修復過程で胃粘膜に置き換わった状態の食道のことです。逆に考えますとバレット食道がある方は、逆流性食道炎を起こした方と言えます。バレット食道と言われた方で、胸やけや痛みといった症状がある方は、逆流性食道炎の治療で用いる酸分泌抑制剤が有効ですのでご相談ください。バレット食道には短いバレットと長い(3cm以上)バレットがあり、日本人はほとんどが短いバレットです。欧米人に多い長いバレットはバレット腺癌のリスクがあります。短いバレットが癌化するリスクはあまり高くありませんが、定期的な胃カメラのフォローアップが重要です。



### かわぐち 消化器内科

TEL **045-830-5311**

港南区港南台5-23-30  
港南台医療モール3F



〔診療時間〕  
午前9:00-12:00  
午後16:00-18:00

〔休診〕  
木曜・日曜・祝日  
(土曜午後)



港南台駅  
ドール  
ココソ  
すき家  
港南台駅入口

港南台駅  
ロータリー  
ハース  
幸楽苑  
港南台駅入口

団地もめ  
ハジスヨタリ  
GS

**当院3F**